

Title	病院の経営分析と管理会計-甲医療法人の事例研究を中心に-
Sub Title	
Author	小野真士(Ono, Shinji) 伏見多美雄
Publisher	慶應義塾大学大学院経営管理研究科
Publication year	1985
Jtitle	
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	修士学位論文. 1985年度経営学 第399号 複写許諾が必要
Genre	Thesis or Dissertation
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001985-0399">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=KO40003001-00001985-0399</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

No. 0399

学生氏名	小野 真士 (サンエス株式会社)	主査	伏見 多美雄
所属ゼミナール	伏見 多美雄 研	副査	柴田 典男 田中 滋

## 病院の経営分析と管理会計 —甲医療法人の事例研究を中心に—

今日、病院の経営不振や倒産の例が後を立たない。特に近年の倒産は件数あたりの負債総額が小さくなってきている。このため私的病院のマネジメントに対する関心が高まっている。

このような背景のもとで本研究では、病院の事例調査をもとに新たな会計手法の必要性を浮き上がらせ、追加調査と合わせ病院経営に関与する諸要因を分析した。

構成は事例と分析とに分けている。事例では甲医療法人の沿革を調査し、病院関係者のインタビューをおりませながら、病院の歴史と今日にいたった経緯を述べている。このケース中では、ひとたび赤字に陥った当医療法人が再建するまでを描いている。分析では、当法人の7年間の決算書を分析の場に有用なフォームに変え、資金繰り分析や甲医療法人が有する2病院の収益性の違いを分析した。また、キャッシュフロー分析を行ない資金運用表の分析では生じなかった点を明らかにし、医療原価に大きくかわる薬材品費と医薬品卸との関係についても調べた。その他管理会計方式が必要になる点を分析のまとめとした。